

令和6年度 第2回学校運営協議会（記録）

期 日：令和7年2月10日（月）

10:00～11:30

場 所：会議室

欠席者：C委員

1 開会

2 会長挨拶

3 議事

(1) 令和6年度 学校評価について・・・資料のとおり

【質問、意見、発言等】

〈E委員〉

- ・基本的な学力の定着に向けての取り組み強化が必要とあるが、年度によって、生徒の学力に応じて学習の内容を変えることはあるか。

〈学校から〉

- ・学習の内容にかかわる会議を年間4回開催している。細かい変更はあるが、学習内容を大きく変更することはない。指導・支援の手立てを工夫し、取り組んでいる。

〈F委員〉

- ・科の選択について、生徒と職員との満足度に関心がみられる。生徒の思いをどのように考えているか。

〈学校から〉

- ・生徒がどのような難しさを感じているかを把握し、将来の進路選択が満足できるよう検証が必要であると考えます。

(2) 令和6年度 具体的方策に関する数値目標・・・資料のとおり

〈学校から〉

- ・（資料更新による訂正）歯科受診率について 56%→現在 60%

【質問、意見、発言等】

〈B委員〉

- ・一般就労達成率について、今年度の目標数値を達成しているが、前年度を下回っている。
進路指導主事：今年度の3年生については、当初より、生徒の状況や進路希望等から一般就労の目標値を設定し取り組んできた。内訳については、卒業生進路状況にて説明したい。

〈D委員〉

- ・歯科受診について、保護者へのはたらきかけを行っているか。保護者の協力は欠かせないものと感じている。

〈学校から〉

- ・生徒、保護者へ両者に受診を促している。3年生になると進路決定が関係してくると受診の意識が高くなる傾向にある。費用面のこともあり、保護者の協力は必要である。

〈E委員〉

- ・障がい者雇用について、法定雇用率がアップしているが、学校として生徒の雇用につながっている実感はあるか。

〈学校から〉

- ・実感がある。会社から学校へ雇用についての検討・相談の件数が増えた。

〈E委員〉

- ・規模がある程度大きな会社の問い合わせが多いか。

〈学校から〉

- ・規模の大小にかかわらず、検討・相談の件数が増えた。大きな会社の方が若干ではあるが動き出しが早いように感じている。来年度の法定雇用率アップもあり、来年度の採用についての問い合わせもある。

(3) 令和6年度 卒業生進路状況について・・・資料のとおり説明

〈学校から〉

- ・(資料更新による訂正) 一般就労の採用内定について 14名→16名に更新。未内定3名→1名

〈学校から〉

- ・(補足説明) 今年度、小売業の仕事内容について、昨年度までは商品の陳列が多かったが、惣菜づくりや洗車等、接客を伴わない仕事内容が増えている。

【質問・意見は特になし】

(4) 令和6年度 特別支援教育センター業務実施状況・・・資料のとおり説明

【質問、意見、発言等】

〈A委員〉

- ・中学校への中学2年生見学の案内ありがたい。生徒、職員及び保護者と共有し、活用している。

〈B委員〉

- ・普通高校に在籍する手帳はないが、支援を要する生徒への指導、支援方法の依頼はあったか。

〈学校から〉

- ・普通高校へ案内文書を送付しているが、依頼はなかった。

(5) 令和6年度 いじめアンケート調査結果について・・・資料のとおり説明

〈学校から〉

- ・(補足説明) 21件のいじめを認知した。内容は、ひやかしやからかい、過度の身体接触等であるが、重大な案件はなかった。いじめ対策委員会、職員会議を開催し、事案に対し適切に対応している。

【質問・意見は特になし】

(6) 令和7年度 学校経営計画(案)について・・・資料のとおり説明

〈学校から〉

- ・(補足説明) 令和7年度重点目標の下段、8不適切な指導・言動の根絶を加えた。

- ・生徒の進路実現、教育の質の向上、そしてパートナー、学校運営協議委員のみなさまから信頼される学校を目指す。

【質問・意見は特になし】

(7) その他

【質問・意見は特になし】

4 委員のみなさまから（提言等）

〈A委員〉

- ・議事の進行に協力、多くの質問、意見をいただき感謝申し上げます。今後も盛岡峰南高等支援学校のパートナーとして応援団でありたい。

〈B委員〉

- ・（峰南の）就職率が高い水準で推移している。法定雇用率の引き上げにより、障がい者を雇用する企業の割合は低下傾向にある。今後も引き上げが見込まれ、企業の取り組みと支援学校の就職活動をタイアップさせていきたい。また、不適切な指導・言動の根絶（資料15頁）については、センターに来訪する方に対し適切な対応であるよう心がけている。こちらの伝えたい主旨を理解していただくことや相談者の質問に丁寧な対応を心がけ、日々考えていくことが大切であると考えている。

〈D委員〉

- ・学習内容において、生活に役立つことを学ぶ難しさを感じている。様々な工夫の必要性を感じている。成長に合わせた取り組みを心がけている。不適切な指導・言動の根絶（資料15頁）について、全国的に虐待の事案は根絶に至っていない。当施設では会議等で防止策について、検討を重ね取り組んでいる。また、利用者、指導員（外国の方も雇用しているため）問わず相手に対してが理解できる言葉で伝えること、わかりやすさ、伝わりやすさを意識した言動を心がけている。

〈E委員〉

- ・一人一人に合った就職先への進路指導をお願いしたい。併せて、就職後の卒業生の就職先への職場訪問等のフォローもお願いしたい。（卒業生を）長い目でみていただいて、元気で働き続けられるよう支援願いたい。

〈F委員〉

- ・職員の肯定的評価と生徒のアンケート結果（4頁舎6）に開きがある。生徒の悩みや相談をどのようにくみ上げていくかをぜひ考えてもらいたい。

(5) 閉会